

善導さまは、「経は教なり、教は鏡なり」と説かれています。立派な宗教とは、鏡の機能を持つ宗教とも言いかえることができるでしょう。

では、私たち凡夫のための『阿弥陀経』。心して拝読いたしましょう。

二 『仏説阿弥陀経』について

『仏説阿弥陀経』は、数多く説かれたお釈迦さまのお経（お説法）の中でも、私たちに最も親しまれているお経のひとつで、ご法事などでなん度かお耳にされたことでしょう。

最初の『仏説』とは、お釈迦さまが直接に説かれた教えということですが、一口にお経といっても、インドの菩薩がたの書かれたものは「論」といいます。お子さまが日曜学校などで読まれる「十二礼」は龍樹さまの書かれたもので「論」になります。中国や日本の僧の書かれたものは「釈」といいます。